

船橋市立医療センターNews No.41

●発行年月日/令和元年7月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 丸山 尚嗣
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <http://www.mmc.funabashi.chiba.jp>



「千綿駅」当院職員撮影



新しい医療に対応していきます

船橋市立医療センター院長 丸山 尚嗣

昨今、豪雨その他の異常気象による自然災害が頻発しており、地球温暖化との関連も話題に上っています。現在は鬱陶しい梅雨空が続いていますが、これから梅雨明けの猛暑とそれによる熱中症なども心配になります。皆様には体調管理に充分気をつけていただきたいと思います。

さて、医学・医療技術の進歩により、医療の現場で行われる検査の内容は日々進化しています。当院は高度な急性期医療を担うため、患者さんにメリットのある新しい検査法を積極的に取り入れています。最近のトピックスの一つとして遺伝子診療が挙げられます。当院では、治療に直結する肺がんの遺伝子検査（3ページ参照）を、この地域に先駆けてスタートしました。また、

遺伝性乳がん・大腸がんが疑われる方への遺伝カウンセリング外来を本年5月より開始しています。遺伝カウンセリングは発症した病気に対する保険診療ではないので実費がかかりますが、がん組織から多数の遺伝子を同時に調べるパネル検査については最近保険適用になったところであり、当院はがんゲノム拠点病院（主として大学病院）と連携して新しい医療を推進していきます。また一方で実地の診療では、最先端のトピックス以外の既に確立された有用な検査法を、正確・迅速に行い治療に結びつけることが患者さんにとって最も大切です。医療はこうした地道な臨床検査に支えられていることも御理解いただければと思います。

目次

特集「臨床検査科」ってどんなことしているの? ... 2~3	医療を学ぼう in 図書館/がんサロン 6
消化器外科部長の夏目医師が優秀演題賞を受賞/ 稲垣副看護部長が「千葉日報」で紹介/ 新任者あいさつ..... 4	救命救急センター 24時/公開医療講座/ 心臓病教室のお知らせ/職員募集..... 7
当院で働く人々/研修医のつぶやき..... 5	外来担当医師一覧表..... 8

特集

「臨床検査科」って どんなことしているの？

臨床検査科一同

医師が病気の診断や治療を行う時には、“患者さんの身体の状態を正確に知り” これまで培われた経験と新しい根拠のある情報をもとに治療内容を決定しています。

なかでも患者さんの身体の状態を科学的に知る分野として「臨床検査」があります。私たち臨床検査科の職員は、医師が適切な診断・治療が行えるように、正確で迅速な検査結果を提供する技術をもった国家資格の「臨床検査技師」という専門職なのです。

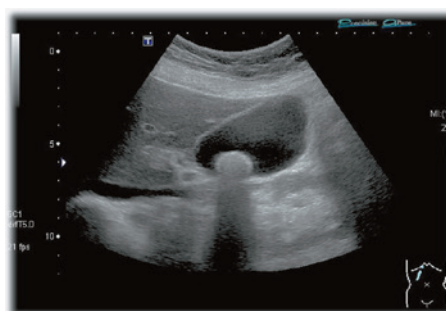
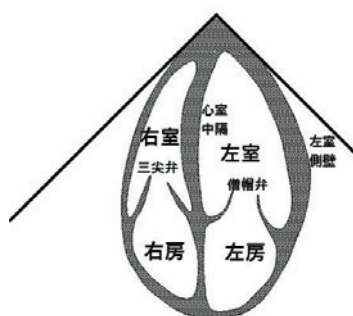
各検査室をご紹介します。はじめに臨床検査は大きく2つに分けることができます。それは患者さんの身体を直接検査する「生理機能検査」と、血液、尿、糞便などを検査する「検体検査」です。

生理機能検査

心臓や脳には微弱な電氣的な活動があります。これを体表の電極で捉えたものが心電図や脳波検査です。心筋梗塞、不整脈では特徴的な波形が記録できます。また超音波という耳では聞こえない音を腹部や乳腺・心臓などに当て、その反射音（いわゆるエコー）を画像にしたのが超音波検査です。被曝や痛みの無い安全な検査です。この他に血管や聴力の検査が行われています。



心臓超音波検査 4つの部屋と弁

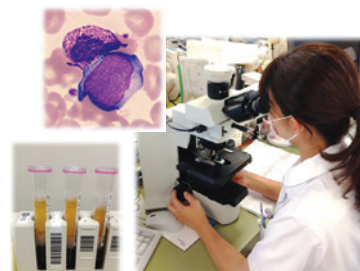


腹部超音波検査 胆のうと胆石の画像

検体検査

●臨床化学検査室

患者さんの血液や尿などを主に検査しています。昨今よく耳にする白血病を含む血液疾患の有無、貧血、炎症や全身の臓器の状態を知る血液生化学的検査のほか、糖尿病コントロールのためのヘモグロビンA1c、ウイルスなどの感染症検査、各種腫瘍マーカー、ホルモンなどをみる免疫血清学的検査、尿に蛋白、糖、細菌や癌細胞が出ていないかをみる一般検査などがあります。またインフルエンザウイルスの検査も行われています。



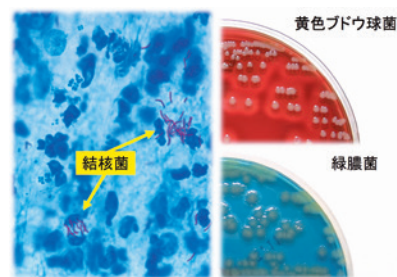
●微生物検査室

肺炎や膀胱炎などの多くは細菌またはウイルスの感染により引き起こされます。このうち細菌（病原菌）を見つけ出し、どの抗菌薬が効くのかを調べるのが微生物検査です。他の検体検査と違い、結果が出るまで2～3日程度かかります。最近では抗菌薬の効かない薬剤耐性菌の存在も確認されてい

ます。また千葉県では結核患者が多いため、結核菌の検査も重要です。しかし他の病原菌に比べ発育速度が遅いため、検査結果が出るまでに1ヶ月半程度かかることもあります。

●緊急・輸血検査室

救急患者、院内の重症患者や手術中の患者さんのために、24時間365日各種の検査を行っています。救急患者は重篤な状態の患者さんが多く、一刻も早い病状の把握が必要です。緊急検査では30分以内の検査結果の報告を心掛けています。また輸血検査では、患者さんの血液型や献血された血液との交差適合試験をあらかじめ行って、安全な輸血療法が行われています。

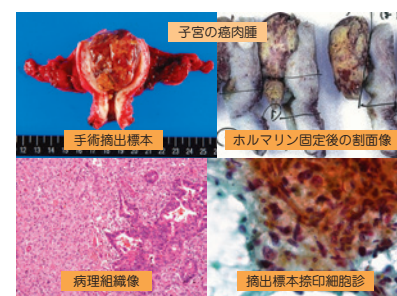


●外来採血室

朝8時から業務を開始しており、患者さんの今の状態を把握するための診察前検査を行っています。診察予定時間の約1時間前までには、採血・採尿を終えることをお勧めします。1日約400人の外来患者さんの採血を私たち臨床検査技師が行っています。

●病理検査室

喀痰などに癌細胞がでていないかをみる細胞診検査を行っています。また手術などで摘出された臓器を顕微鏡で詳細に観察することで、病変の拡がりを見る組織診断検査を病理医とともにを行っています。癌の手術では、摘出する臓器の範囲を決めるために迅速診断検査が行われています。



TOPICS

患者への早期治療を目指した 遺伝子検査（EGFR変異遺伝子）の院内検査

病理検査室では2017年8月より、呼吸器科の先生の協力のもと、肺がん領域において遺伝子検査をスタートしました！肺がん領域での遺伝子検査は、多くの医療施設で外注検査が現状であり、検体採取から遺伝子検査の結果が出るまで、2～3週間かかるのが相場です。現在、当院ではEGFR遺伝子検査の報告は検体採取から病理診断を得て、平均2.5日で報告しています。それにより、その他の肺癌遺伝子検査（ALK、ROS1、BRAF）も効率良く検査ができ、患者さんの早期治療へと貢献できております。

肺がん領域での、このスピードと再発検査も含めた遺伝子検査ができる病院として**現在千葉県1位**です！



検体採取



病理・細胞診断



遺伝子検査

このように臨床検査科では、いつでも正確な測定結果を出せるように精度を管理すること、さらに測定結果に疑問点があった場合などに再検査や追加検査を行うことなど、私たち臨床検査技師の専門的な知識や経験、技術が必要なのです。また、患者さんを中心とするチーム医療の一員として、栄養サポート、感染制御、糖尿病指導などの各方面で活躍しています。さらに検査技術は日進月歩で、特に遺伝子関連検査が急速に発展してきました。今後も先進的な検査技術を積極的に取り入れ、地域の高度医療を担う病院にふさわしい臨床検査を目指していきます。検査項目を詳しく知りたい方は、「検査結果一覧」や「当院の臨床検査と検査結果の見方」を無料配布していますので、是非ご利用ください。

消化器外科部長の夏目医師が 優秀演題賞を受賞！！

第85回千葉県外科医会において、消化器外科部長の夏目俊之医師が優秀演題賞を受賞しました。この受賞について、夏目消化器外科部長は次のように語りました。

「『DP-CAR手術中に肝動脈の拍動が触れなくなり、肝動脈-上腸間膜動脈吻合を施行した膵体部癌の1例』の演題にて、優秀演題賞を受賞しました。進行した膵臓がんの患者さんに対して、術前抗がん剤治療を行い、がんを小さくしてから手術を行った報告で、手術中に心臓血管外科の先生と協力して、安全に手術を終えることができました。日頃から他科との連携が良い、当院の強さが出たことが、受賞につながったと考えています。」



退院調整看護師の稲垣麦野副看護師長が 「千葉日報」で紹介されました！

当院で退院調整看護師として活躍している稲垣麦野副看護師長が令和元年5月12日(日)発行の『千葉日報』7面「看護師という選択」で紹介されました。稲垣副看護師長は、患者さんがスムーズに退院してその後の生活を送れるよう、多職種と連携しながらサポートする業務を主に行っており、昨年7月には訪問看護認定看護師の資格を取得してますます活躍の幅を広げています。紙面では、看護師になったきっかけや仕事と家庭の両立についての葛藤、また、患者さんや仕事に対する想いを語っています。今回の掲載にあたり、稲垣副看護師長は「このような機会をいただき、大変光栄です。これから看護師を目指そうと思っている人たちに、当院での看護の仕事の楽しさや魅力、ライフスタイルに合わせた働き方がある、ということが伝わると嬉しく思います。」と語りました。



出典：「千葉日報」7面
令和元年5月12日(日)発行

新任者あいさつ



総務課長 北川 寿宏

このたび、4月1日付で総務課長の職を拝命いたしました。

当院は、地域医療支援病院として地域の医療機関等と密接に連携し、救急医療を主体とする急性期医療及び高度医療を提供するための総合診療機能を有する船橋地域の中核病院として、市民の安心の確保に寄与することを使命としています。

総務課では、病院の施設管理、経理及び職員の労務管理などのバックヤードの業務を担当しておりますが、当院の使命を果たせるよう、組織の一員として総務課職員一同、頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

当院で働く人々

～急性・重症患者看護専門看護師の仕事～

高梨 奈保子

専門看護師（CNS）とは、看護師としての実践経験を積んだのち、大学院で修士課程を修了して専門看護師教育課程基準の必要な単位を履修し、専門看護師認定試験に合格することで取得できる資格です。13の専門看護分野が特定されており、当院には慢性疾患看護、精神看護、家族支援の専門看護師が在籍しております。それぞれの専門性を発揮しながら、スタッフ・管理者とともに所属部署・病院全体の看護の質の向上を目指しています。



私は2018年12月に急性・重症患者看護専門看護師の認定を受けました。現在は、集中治療室（ICU/CCU）で勤務しています。集中治療室に入室する患者さんは重症度が高く、治療が主軸となります。その中で、治療のサポートだけでなく、患者さんと家族の力を最大限に生かし、退院後の生活の質も考え、関わるようにしています。どのような看護が必要なのかスタッフとともに考え、治療方針を決定していく際には、患者さんとご家族の権利を守り、意向に沿えるように支援しています。また、スタッフに対しての勉強会を行い、教育にも努めています。患者さん・ご家族にとってより良い医療・看護を提供できるように医師・臨床工学技士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・薬剤師などの多職種と協働を進めていけるように精進したいと考えています。院内で見かけた際には、お声掛けください。



研修医のつぶやき



初期臨床研修医 1年 川口 大貴

4月から私を含め新たに12名の初期臨床研修医が当院に入職しました。1年目の研修医は2ヶ月毎に各科を回り、外来検査や病棟処置など様々な業務にあたっております。めまぐるしく時間の流れる医療現場の中で、自身の未熟さを痛感することばかりですが、多くの先輩医師や医療スタッフの方々のサポートを受けながら額に汗して日々を過ごしております。より早く、より多く、実際の現場で必要とされる知識やスキルを習得し、患者さんにより良い医療を提供できるよう努めてまいります。

さて、私は生まれも育ちも千葉ですが、大学時代は山梨県で過ごしました。「人は城、人は石垣、人は堀」という言葉をご存じでしょうか。山梨県ゆかりの人物である武田信玄のものとする格言です。どんなに立派な城や石垣を築いても、人の心が離れていては国を治めることはできないが、熱い人情を持って義理堅く人々と接する

ことで、人々は城以上に強固な味方となる、という意味です。我々研修医はまだ臨床経験が浅いですが、上級医やスタッフ、そして患者さんひとりひとりとコミュニケーションにおける「心」を大切に、少しでも皆さんに安心していただけるような医師になりたいと思います。

研修医であることを決して言い訳にせず、1人の医療者としての自覚を持って日々精進してまいりますので、今後とも初期臨床研修医をよろしくお願いいたします。



当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

医療を学ぼう！ in 図書館

船橋市西図書館では毎月医療講演会と相談会を開催しています。5月の講演会は認知症をテーマに行われましたが、受付開始早々に定員の50名に達し、皆さんの関心の高さが伺えました。以下、講演会内容の一部をご紹介します。

5月16日（木）第32回「認知症とその予防 ～知っておきたいこと～」

講師：精神科部長 宇田川雅彦 認知症看護認定看護師 菅田法子
場所：西図書館

医師より軽度認知障害（MCI）の早期発見の重要性、生活習慣と認知症の予防（食事・睡眠・運動）など、すぐに実践できる内容の話がありました。また、認定看護師より“コグニサイズ（認知症予防効果のある運動）”の紹介があり、参加者みなさんでコグニサイズを体験しました。会場からは「わかりやすく、楽しく聞けた」「実際の運動がよかった」などの感想をいただきました。

高齢者の約4人に1人が認知症か軽度認知障害であるといわれています。軽度認知障害は5年間で約50%の方が認知症に移行しますが、それ以外の30～40%の方は早期発見や予防で回復可能といわれています。講師より認知症予防は「楽しいことが大切」と話されました。楽しい刺激を生活の中で取り入れていただくことの大切さが、講演でお伝え出来たのではないのでしょうか。今回参加できなかった方も多く「もっと聞きたい」「またやってほしい」との要望もあり、今年度中に中央図書館で開催できるように準備を進めております。



今後の医療講演会の予定 要申し込み 先着50名 14:00～15:00

日程	演題	演者
7月18日（木）	膀胱がんのはなし	泌尿器科副部長・緩和ケア内科部長 武田 英男
8月15日（木）	コレステロールのはなし	循環器内科部長 福澤 茂
9月14日（土）	白内障について	眼科部長 小林 晋二

予定は変更する場合もありますので、広報ふなばしや図書館HP等でご確認ください。

講演会、相談会申し込み先：西図書館 船橋市西船1-20-50 TEL 047-431-4385

毎月1日 9:30より受付

患者支援センター 石川 晴子
宇美 由美

がん患者サロンを開催しています

がんと診断されて一人で悩んでいる方はいませんか？

当院では、がんの患者さん、ご家族の交流の場として「がん患者サロン」を開催しています。「どんなことをしているのか気になっている」「参加するかどうか迷っている」という方のために、今回はがん患者サロンのご案内をします。

患者さんやご家族が自分の気持ちを気楽に話せる場所です。参加者からは「同じ辛さを経験しているから、安心して話せる」「ここに来ると一人じゃないと思える」などの声が聞かれます。仲間ができることで前向きになれること、自分の経験が誰かの役に立つこともあります。

当院にかかっていない方でも、がんの患者さん、そのご家族であれば参加できます。一人で抱え込まず、お気軽に参加して下さい。聞くだけの参加でもかまいません。

毎月第4水曜日 14:00～15:30

場所：E館5階 ラウンジ

申し込み：不要 参加費：無料

予定は変更になる場合がありますので、ポスター、電光掲示板、がん相談支援センター等でご確認ください。

詳しく知りたい、ご不明な点等ありましたら、がん相談支援センターまでお気軽にお問い合わせください。



病院ボランティア（患者さんの案内や図書の整理など）を募集しています。詳しくは、医事課まで

救命救急センター24時 ―熱中症を予防しよう！―

今回は熱中症についてご説明します。熱中症は暑さに体が順応できず、めまいや筋肉痛（Ⅰ度）、脱力や吐き気（Ⅱ度）、意識障害や多臓器不全（Ⅲ度）を起こす病態です。

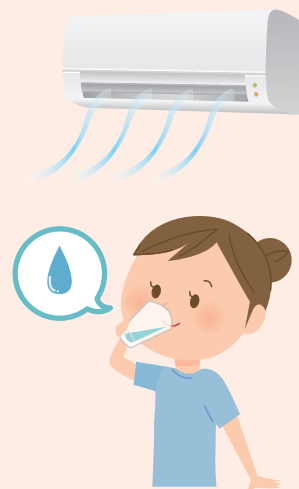
熱中症を引き起こす要因には「環境」「からだ」「行動」があげられます。

「環境」には気温、湿度、風が関係します。夜間でも熱中症を引き起こすことがあります。

「からだ」では下痢や飲酒による脱水や、乳幼児（脱水になりやすい）や高齢者（脱水を感じにくい）や肥満症（熱の放散が低い）が要因になります。また暑さに慣れていないと発生しやすい傾向があります。「行動」では、仕事や運動による体温上昇や、水分補給ができないときなどが熱中症の要因となります。

これらにより体温調節が破綻することで熱中症を起こします。水分摂取と室温空調管理が予防の基本ですが、水分制限のある人は積極的にエアコンを使用してください。熱中症を疑ったら、まず

は涼しい環境に移動して衣服を緩め、体を冷やしてください。多量に発汗しているときは十分な水分を補給してください。意識障害、けいれん、発汗停止が起こっている場合は重症の可能性が高いので、すぐに医療機関を受診してください。



一方で、夏の高体温は熱中症とは限りません。感染症の場合もありますので、安易な自己判断は禁物です。熱中症について詳しいことを知りたい方は環境省熱中症予防サイト(URL: <http://www.wbgt.env.go.jp/>)を参照してください。

あなたの知識で「いのち」を救えます！

救命救急センター長 角地 祐幸

公開医療講座 次回のお知らせ

第43回 大腸がんの外科治療

日時 7月11日（木） 14:30～15:30
講師 宮崎 彰成（外科副部長）
会場 市民文化創造館（船橋フェイスビル6階）
参加費 無料
定員 当日先着190人
問い合わせ 医事課

ぜひご参加
ください

心臓病教室のお知らせ

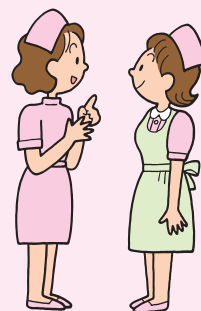
日程	演 題
8/15 (木)	①心臓の動きと心臓病について ②意識していますか？ 食事のバランス！
9/19 (木)	①大動脈瘤について ②心臓病と臨床検査

時間 13:30～14:30（受付13:00～）
会場 D館3階講義室 **参加費** 無料
講師 当院スタッフ（医師、看護師ほか）
問い合わせ 医事課

令和元年度 募集概要

看護補助者(パート)・クラーク(パート)募集

●資格／特になし ●時給／1,060円（看護補助者）、980円（クラーク）
 ※詳細は当院ホームページ（<http://www.mmc.funabashi.chiba.jp>）をご覧ください。



船橋市立医療センター

電話番号 047-438-3321 (代)

外 来 担 当 医 師 一 覧 表

令和元年7月1日現在

			月	火	水	木	金	備考
内科	新患	患	山田 奈々	多部田弘士	下山 立志	稲垣雅行/福澤 茂	白石 結佳	新患の(木)は 第1・3・5稲垣、第2・4福澤
	呼吸器		中村 祐之 黒木 嗣子	天野 寛之 中村 純	葉山 奈美 藤田 哲雄	中村 祐之 中村 純	藤田 哲雄 天野 寛之	消化器の(月)は 第1・3・5石井、第2・4関
	消化器		石井清文/関 厚佳 東郷 聖子 ^{※1}	安藤 健/笠松伸吾 ^{※2} 関 厚佳/古賀邦林 ^{※2}	小林照宗/東郷聖子 ^{※2} 安藤 健 ^{※1} /藤井渚夕 ^{※2}	古賀 邦林 ^{※1} 水本英明 ^{※1} /石井清文 ^{※2}	藤井 渚夕 ^{※1} 小林照宗 ^{※1} /笠松伸吾 ^{※2}	消化器の(火)は 第1・3・5安藤、第2・4笠松
	代腫瘍	謝	岩岡 秀明	下山 立志	栗田 健市 平野 聡	下山 立志	岩岡 秀明 平野 聡	消化器の(水)は 第1・3・5小林、第2・4東郷
	腎臓・リウマチ・膠原病		清水 英樹/ 窪田沙也花 ^{※3}				清水 英樹	消化器の※1は午前、※2は午後 消化器の下段は原則、消化器内科からの 予約患者のみ 腎臓、リウマチ・膠原病は完全予約制 ※3 午前はリウマチ・膠原病のみ で第1・3・5窪田、第2・4清水 午後は腎臓、リウマチ・膠原病で清水
心臓血管センター	循環器科	予約	稲垣 雅行 内山 貴史	降旗修太/黒岩信行 沖野 晋一	岩田 曜 稲垣雅行/内山貴史	黒岩 信行 丘 慎清	福澤 茂 石脇 光	(水)第1・3・5稲垣、第2・4内山 (月)沖野/石脇、(火)降旗/黒岩、 (水)内山/芝山、(金)岩田/黒岩は隔週
	心臓血管外科	新患	沖野晋一/石脇 光	丘 慎清	内山貴史/芝山納恵理	降旗 修太	岩田 曜/黒岩信行	
			〔手術日〕	高原善治/茂木健司	〔手術日〕		〔手術日〕	午後1:30～ (火)第2高原 第1・3・4・5茂木
緩和ケア内科				武田 英男	〔交替医〕	〔交替医〕		午前9:00～ 予約患者のみ
精神科	新患	患		宇田川雅彦	宇田川雅彦	榎原 雅代		新患は事前予約が必要(電話可)
	再来		宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦	榎原 雅代		
小児科			伊賀 裕子 坂井 美穂	佐藤 純一 河内 遼	丹羽 淳子 〔交替医〕	木谷 豊 竹本 直輝	伊賀 裕子 坂井 美穂	
外科	新患(消化器・一般)		〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	
	消化器・一般		宮崎 彰成 吉岡 隆文	夏目 俊之 佐藤やよい	丸山 尚嗣 野手 洋雅	田中 元修 貝沼 修	宮崎 彰成 澤田 尚人	(水)丸山 午前のみ (水)吉原 午後のみ
	乳腺		青柳 智義 南村 真紀	吉原ちさと 松崎 弘志	青柳 智義 玉貴 圭甲 吉原ちさと		松崎 弘志 南村 真紀 玉貴 圭甲	
整形外科			〔交替医〕 渡慶次壮一郎 〔手術日〕	池之上純男 高瀬 完 榎本 隆宏	三村 雅也 鮫田 寛明 染谷 幸男	〔交替医〕 山本景一郎 〔手術日〕	〔交替医〕 久保田憲司 〔手術日〕	(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)
形成外科			〔手術日〕	内田 龍志 小曾根琢真	内田 龍志 小曾根琢真	〔手術日〕	内田 龍志 小曾根琢真	(金)内田(午後)は乳房再建外来
脳神経外科			内藤 博道 新美 淳 根本 文夫	〔交替医〕 〔手術日〕	畑山 和己 森脇 拓也 内藤 博道	安間 芳秀 〔交替医〕 〔手術日〕	根本 文夫 畑山 和己	(月)根本、(水)内藤 (金)畑山は新患患者のみ (木)安間は第1のみ
脳神経内科				鶴岡 淳		宗像 紳	東 美和	(木)第2・4 午後2:00～ 予約患者のみ (金)午前9:30～ 予約患者のみ
呼吸器外科			一ノ瀬修二 荒牧 直	一ノ瀬修二 荒牧 直	〔手術日〕	一ノ瀬修二 木下 孔明 荒牧 直	〔手術日〕	(火)は再診のみ
皮膚科			井関 梢 奥山智香子	井関 梢 奥山智香子 宮川 健彦	井関 梢 奥山智香子	井関 梢 宮川 健彦	大田 玲奈 奥山智香子	
泌尿器科			武田 英男 〔交替医〕	佐藤 信夫 齋藤 心平	佐藤 信夫 〔交替医〕	佐藤 信夫 金 尚志	佐藤 信夫 木下 涼	
産婦人科			齊藤 俊雄 名古ゆり恵	大村 涼子 森 麻子 〔手術日〕	齊藤 俊雄 名古ゆり恵 〔手術日〕	佐々木直樹 半田徳子/今井美成	佐々木直樹 森 麻子 〔手術日〕	
眼科			小林 悠里 武石真里恵	松枝 美文 〔手術日〕	上原 七生 松枝 美文	武石真里恵 小林 晋二	小林 悠里 小林 晋二	(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)
耳鼻いんこう科			小林 皇一 大熊 雄介	〔交替医〕 〔手術日〕	小林 皇一 大熊 雄介	〔手術日〕	宮田 卓 小林 皇一	
放射線治療科			有賀 隆	有賀 隆 荒木 仁	金澤 亜希 荒木 仁	小池 直義 荒木 仁	有賀 隆	完全予約制
麻酔科			〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	午前9:00～11:00 予約患者のみ
歯科口腔外科			喜田島洋 ^{※1} /村野彰 ^{※2}	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	※1は午前、※2は午後
特殊外来	女性専用(内科)				古池 織恵			予約患者のみ(電話可)
	腎臓内科(内科)			梶原麻実子				午後1:30～ 予約患者のみ(電話可)
	脳神経内科(内科)				戸出のぞみ			午後1:30～ 予約患者のみ(電話可)
	ステントグラフト外来(心外)			櫻井 学				午後1:30～
	ペースメーカー外来				〔交替医〕			午後1:00～
	小児循環器(小児)		佐藤 純一 河内 遼/竹本直輝	村社 歩美	佐藤 純一			午後 予約患者のみ (火)は第2・4
	小児神経(小児)			高梨潤一(月1回)		牧野道子(月1回)/ 内山 薫(月2回)		午後 予約患者のみ
	小児腎臓(小児)					三浦健一郎(月1回)		午後 予約患者のみ
	小児アレルギー(小児)						下条直樹/薄井 香	月2回 午前9:00～予約患者のみ
	小児外科(外科)					小松 秀吾		午前のみ(午後手術)
遺伝カウンセリング							青柳 智義	午後1:00～4:00 予約患者のみ(電話可)

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。

※特殊外来の小児循環器、小児神経、小児腎臓、小児アレルギーの予約および予約変更は午後2時から4時の間に小児科外来へ電話してください。